

第 2 回策定懇談会における主な意見への対応

●素案（案）について

区分	意見	対応
第4章 基本方針① (2)身体活動・運動	24 ページ冒頭の「また、働く世代になると、仕事や育児等で運動の時間が取れないことが多くなる…」に「働く環境の変化を踏まえて意識的に運動する」というような表現や、現状と課題の「新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出自粛の影響で、身体活動や運動量が低下している…」に、コロナによる就労環境の変化、例えばテレワークなどで活動量が減る、というような表現を追加してはどうか。	御意見を踏まえ、下線部の文言を追記します。 ⇒「また、働く世代になると、仕事や育児、 <u>また、コロナ禍以降はテレワークなどの労働環境の変化等で運動をする機会や時間が</u> 取れないことが多くなる傾向にあります が、…」 また、同ページの【現状と課題】の4つめの○に、下線部の文言を追記します。 ⇒「 <u>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出自粛やテレワークなどの労働環境の変化による影響で、…</u> 」
第4章 基本方針② (2)企業・団体等多様な主体による健康づくり	55 ページ冒頭に「従業員に対する健康づくりを行う健康経営やメンタルヘルス対策、受動喫煙防止対策など、企業・団体等多様な主体による健康づくり」とあるが、健康経営の内容にメンタルヘルス対策や受動喫煙防止対策は含まれているため、二重説明になるのではないか。	御指摘のとおり、メンタルヘルス対策や受動喫煙防止対策は健康経営の内容に含まれるため、冒頭文を修正します。 ⇒「 <u>企業等がその従業員に対して、メンタルヘルス対策や受動喫煙防止対策等の健康経営</u> に取り組むことで、地域全体でより効果的・効率的な健康づくりを進めていくことができます。」
第5章 基本方針を実現するための視点 1(2)働く世代の健康	昨今、若者のオーバードーズや大麻グミ等の薬物問題が報じられており、こころと体が疲弊していることが考えられる。若者の中でも、市の施策がない 10 代後半から 20 代に対して特に対策が必要であると考え、別に施策を考え、取組を検討してもらいたい。	御意見を踏まえ、「働く世代の健康」の冒頭の 3 行目から、青年期についての説明、及びこころの健康についての説明を追記します。 また、御指摘の問題は健康増進のみならず幅広く考えていくべき問題であるため、今後の健康づくりの施策に関しても、関係課と連携しながら、検討していきたいと考えます。
第5章 基本方針を実現するための視点 1(3)高齢世代の健康	66 ページの目指すべき姿の、市民の主体的な健康づくりを支える地域づくりに、「地域のイベントやグループ活動等に積極的に参加します。」とあるが、例えば、支えあいのまちづくり活動や地域の支えあい活動など、友愛活動に関する項目を追加してもらいたい。	御意見を踏まえ、【高齢世代が目指すべき姿】の●市民の主体的な健康づくりを支える地域づくりに、「見守り・支えあい活動」を追記します。 →「 <u>・地域のイベントや見守り・支えあい活動、グループ活動等に積極的に参加します。</u> 」